

6. 土砂災害の発生状況と対応

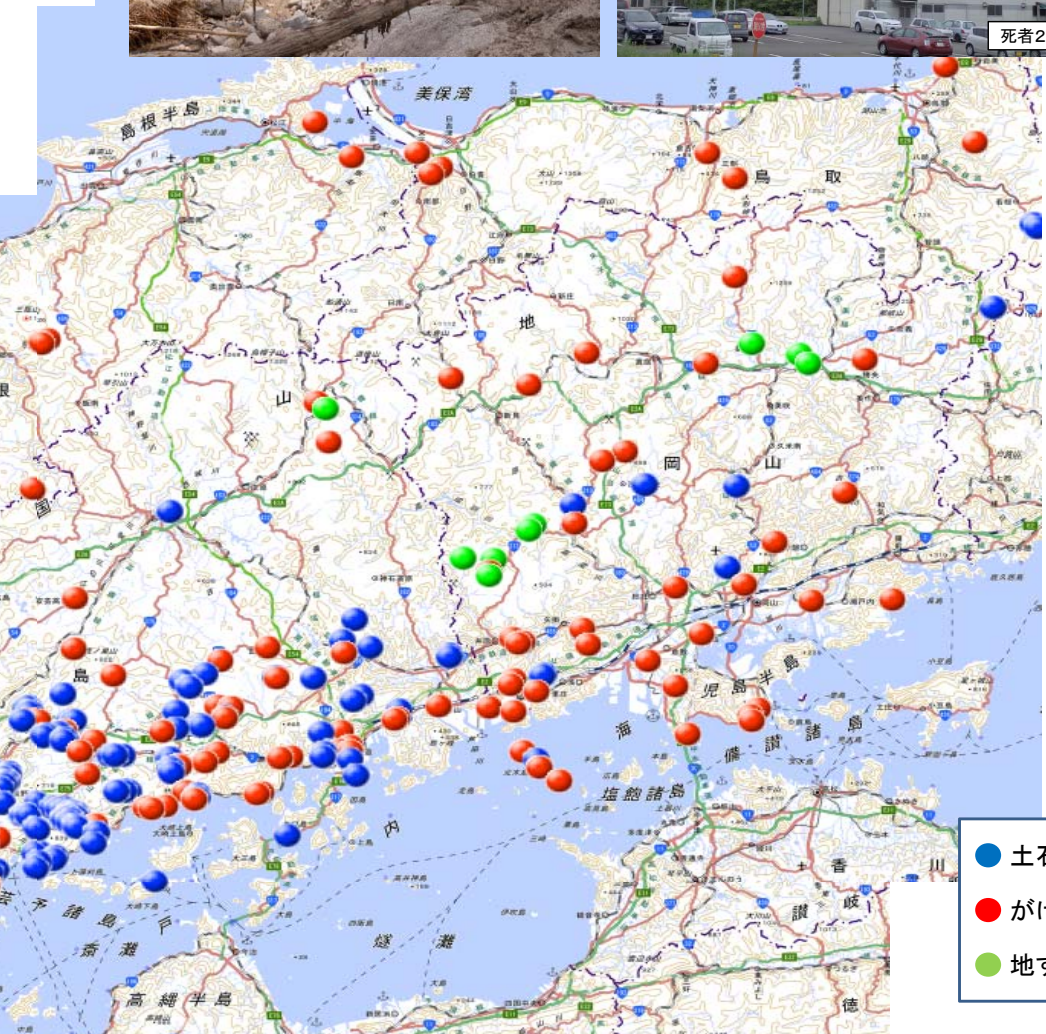
中国地方の土砂災害発生状況

※8/7 12:00時点

■平成30年7月豪雨において中国地方では、763件の土砂災害が発生し、死者93名、負傷者15名など甚大な被害が発生しました。

※本省災害情報 第44報 より 8月7日 12:00 時点

	土砂災害発生件数				人的被害			家屋被害		
	土石流等	地すべり	がけ崩れ	計	死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
鳥取県	4件	0件	12件	16件	0名	0名	0名	0戸	0戸	1戸
島根県	0件	0件	14件	14件	0名	0名	0名	0戸	0戸	0戸
岡山県	11件	10件	35件	56件	3名	0名	6名	18戸	18戸	8戸
広島県	328件	1件	171件	500件	87名	0名	0名	9戸	3戸	2戸
山口県	11件	0件	166件	177件	3名	0名	9名	1戸	9戸	29戸
計	354件	11件	398件	763件	93名	0名	15名	28戸	30戸	40戸

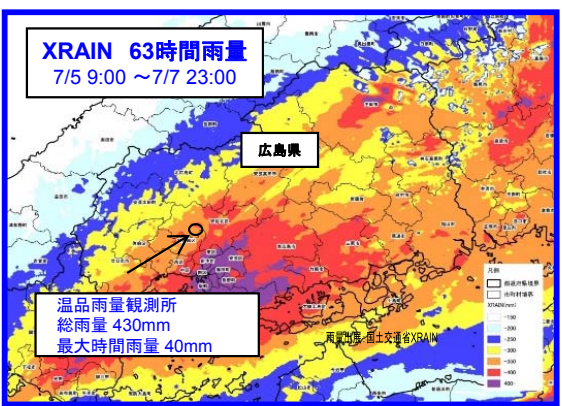


- 土石流等
- がけ崩れ
- 地すべり

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

広島県内における土砂災害の被害状況

○広島県内の400mm以上の総雨量を記録した地域では、上流で山腹崩壊が多数発生したことに伴い、**大量の土砂や流木が流出し、家屋等に甚大な被害が発生しました。**



土石流等 広島市安佐北区口田南

市街地へ大量の土砂流出

● 土石流等
● がけ崩れ
● 地すべり

主要地方道広島三次線通行止め
人的被害 死者1名
人家被害 6棟

土石流等 広島市東区福田

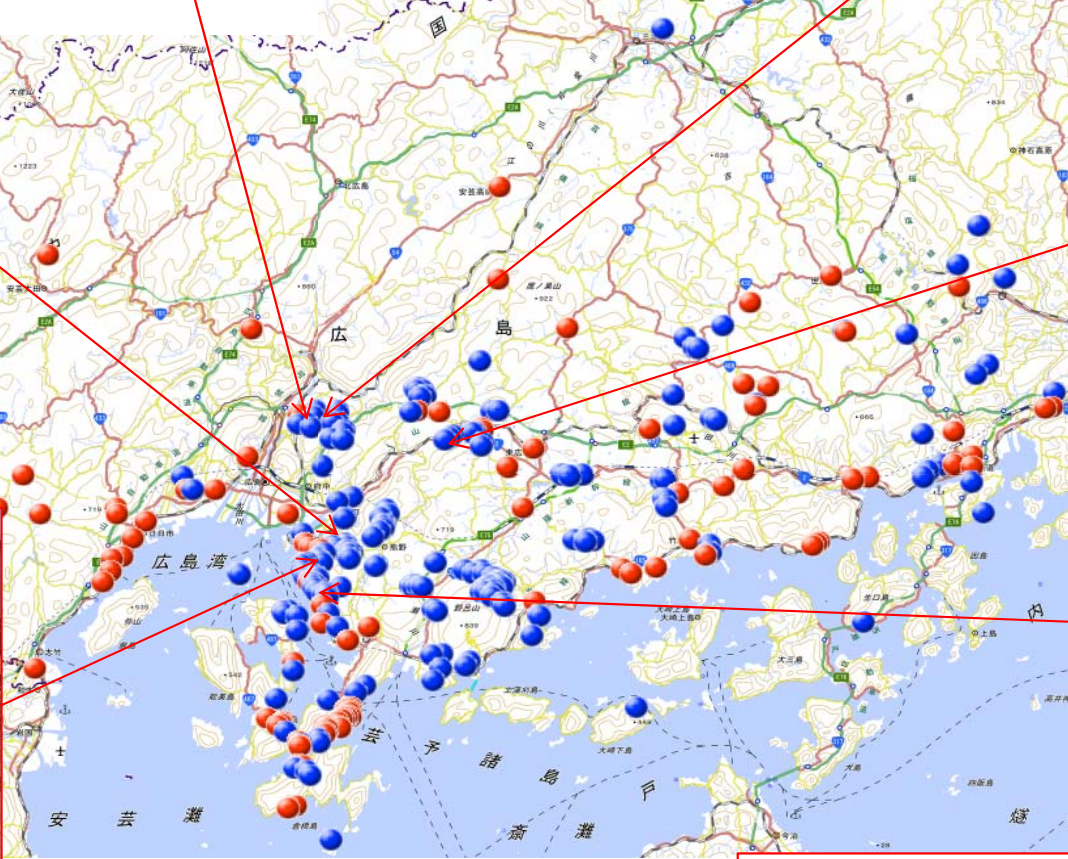
市街地へ大量の土砂流出

広島高速1号線、県道70号通行止め
人的被害 死者1名
人家被害 23棟

土石流等 広島市安芸区矢野東

土石流が団地を直撃し人家が流出

矢野東7丁目
人的被害 死者6名
人家被害 33棟



土石流等 広島市安芸区上瀬野

土砂・洪水氾濫により山陽本線不通

JR山陽本線が通行止め
市道寸断による団地孤立
人的被害 死者4名
人家被害 11棟

土石流等 安芸郡坂町

市街地で土砂・洪水氾濫

国道31号、JR呉線が通行止め
人家被害 56棟

土石流等 呉市天応

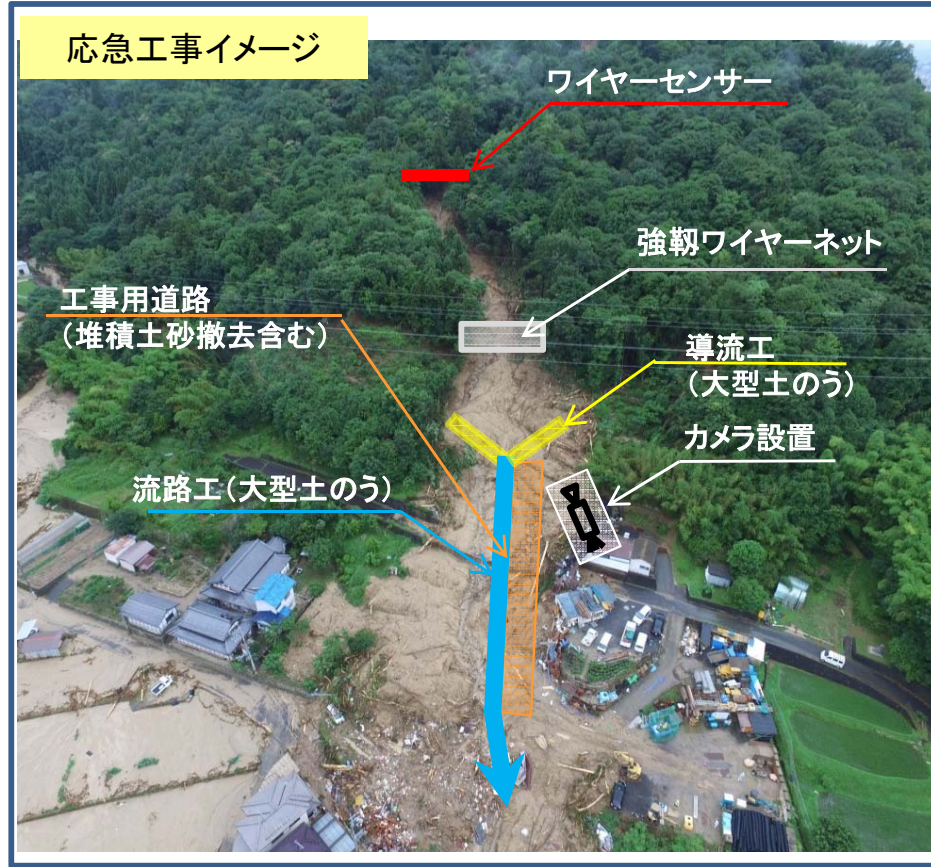
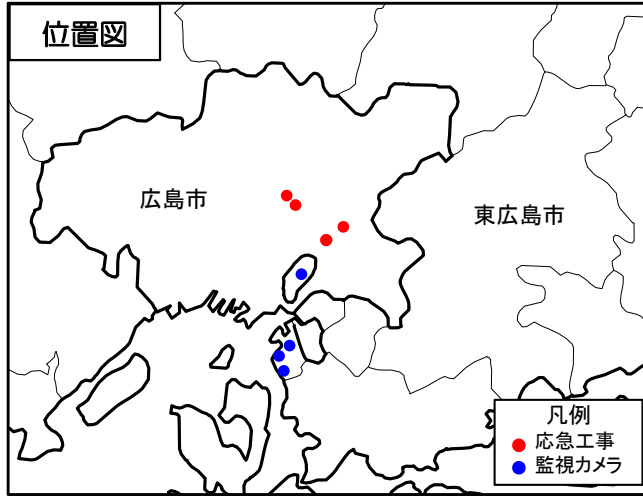
土砂洪水氾濫により人家が軒下まで埋没

国道31号、(主)呉環状線、
JR呉線が通行止め
人的被害 死者5名
人家被害 109棟

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

広島県内の土砂災害を受けた地区における応急対策

- 広島県内の土砂災害を受けた地区において、中国地方整備局が**応急対策を実施**しています。
- 甚大な被害を受けた地区において、応急工事や監視カメラの設置を行っています。



○土石流監視警報装置(ワイヤーセンサー)



○強靱ワイヤーネット 整備状況



○流路工(大型土のう)設置



当面の応急対策箇所

応急工事	<ul style="list-style-type: none"> ○広島市安佐北区口田南3丁目 ○広島市安佐北区口田南5丁目 ○広島市東区馬木 ○広島市東区福田1丁目
監視カメラ設置	<ul style="list-style-type: none"> ○府中町榎川 ○坂町水尻 ○坂町小屋浦 ○坂町総頭川

※監視カメラは7月末時点で全て設置済み

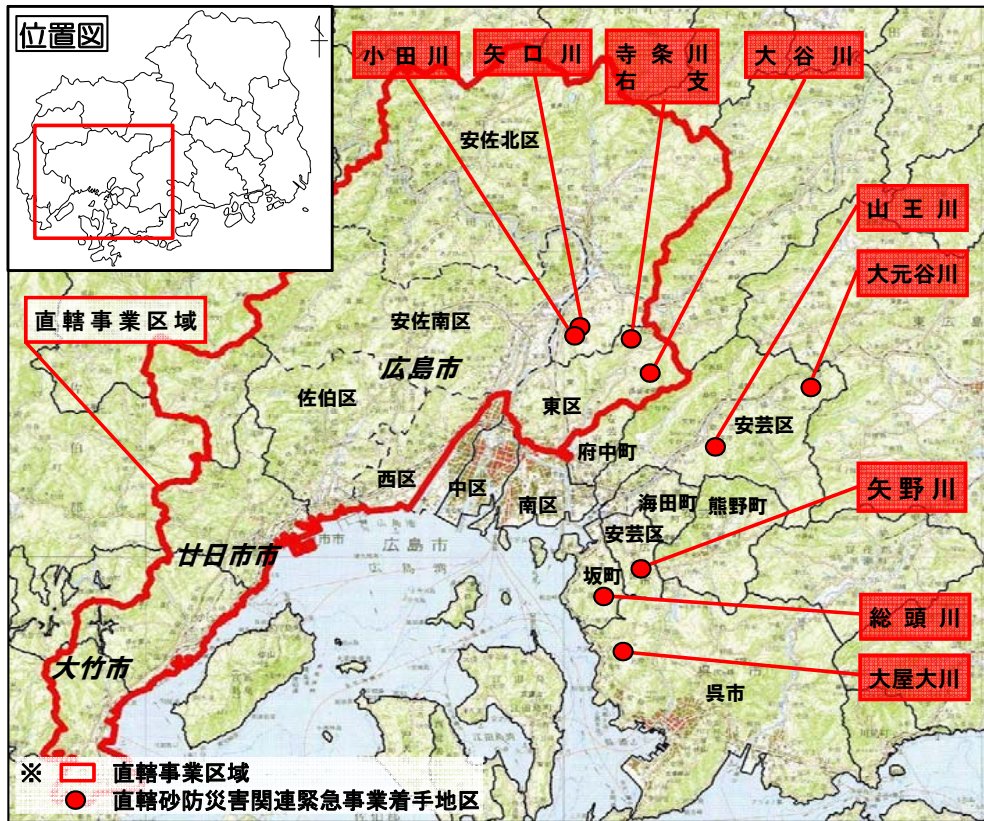
監視カメラ設置(総頭川)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

新たに国直轄による緊急的な砂防工事を実施

■平成30年7月豪雨において甚大な被災を受けた広島県内の9地区において、流域内に堆積した不安定土砂等による二次災害を防ぐための緊急的な砂防工事を実施します。



被害概要



土石流により甚大な被害の発生した大谷川(東区馬木)の状況



総頭川下流の河道を埋塞する大量の土砂

(代表事例) 矢野川の施設配置予定箇所



【事業実施内容】

砂防堰堤工 20基
強靱ワイヤーネット工 等

本格的な復旧・復興のイメージ

○透過型砂防堰堤



○強靱ワイヤーネット工



矢野川(広島市安芸区)

発生日時 : 平成30年7月6日
保全対象 : 人家456戸、県道
主な対策工 : 砂防堰堤工

現地測量等の結果によっては、施設の位置等は変更となる場合があります。

今後の降雨に対する警戒について（自治体説明を実施）

■平成30年7月豪雨により土石流が集中的に発生した地域等の自治体に対して、今後の警戒避難について説明を行いました。

● 凡例 : 土石流による土砂災害が集中している地区

※土砂災害が集中している区域は、平成30年7月12日までの調査結果より判断



東広島市における説明状況



熊野町における説明状況

○避難勧告等の暫定基準のイメージ

避難情報	通常基準	暫定基準
避難指示		土砂災害警戒情報
避難勧告	土砂災害警戒情報	大雨警報 (土砂災害)
避難準備・高齢者等避難開始	大雨警報 (土砂災害)	大雨注意報

※避難勧告等の発令基準を通常基準より1段階早めた暫定基準について助言



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

広島県内の土石流集中発生地区などの溪流調査を実施

■平成30年7月豪雨により土石流が集中的に発生している地区などにおいて、二次災害防止のために、溪流調査を実施しました。

【溪流調査】

1. 派遣期間 : 7月10日～7月25日
2. 派遣人数合計: 661人・日
3. 調査体制: 北海道開発局、東北地方整備局、関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局の各TEC-FORCE隊員、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所の土砂災害専門家

- 凡例
-  : 土石流集中発生地区(23地区 121溪流)
 -  : 土石流集中発生地区以外(30箇所 49溪流)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。